

まちを、人を想いたくなる情報誌

広報湯前

Public
Relations

<https://www.town.yunomae.lg.jp/>

これなあくに？

特集 SDGs

「世界のために」
できること

3

The Monthly
Mar_2021
Vol.477



井上 尊さん



福山 凜さん



工藤 維月さん



栗原 綾子さん



葉山 幸翔さん



那須 彩花さん



土屋 柗人さん



吉田 美琴さん



黒木 聡真さん



永田 未来さん



佐々木 献人さん



荒木 さくらさん

特集 SDGs 「世界のために」できること



工藤 正明さん



松本 麻衣さん



椎葉 智樹さん



兼田 美穂さん



浜崎 加一郎さん



松本 遼さん

私たちにできること

身近で簡単なことがSDGs 達成の力になります。

① 食品ロスを減らす



食品ロスを減らすことで廃棄の費用や燃やすときに
出るCO2の削減につながります。

■食品ロスを減らすには…

- ・買い物前に家にある食材を確認して必要なだけ買う
- ・家にある食材を優先的に使い切ることを考える
- ・食べ切れる分だけ調理し、残さず食べる

② 地産地消に取り組む



地産地消に取り組むことで地域経済や産業が活発に
なるなど多くのメリットがあります。

■地産地消のいいところ

- ・新鮮なものを安く買うことができる
- ・流通にかかる費用が減る
- ・規格外品などを直売することで廃棄食材が減る

③ 家事も男女平等



家事を分担することでSDGsの1つ「ジェンダー平等」の達成につながります。家庭の都合に合わせた分担を考えてみませんか？

■「ジェンダー」って何？

「男なら泣くな」「女の子はおしとやかに」など「男らしさ」「女らしさ」という性別に対する考え方のことです。偏った考えが収入などのあらゆる男女格差を生んでしまいます。

④ 水や電気も使い過ぎないで



きれいな水が使えない国もたくさんあります。節電はCO2削減にもつながります。水も電気も大切に使いましょう。

■節水・節電策を一部紹介します

- ・洗顔や歯磨きのときに水を出しっぱなしにしない
- ・汚れが落ちやすいように食器を溜めた水につけておく
- ・使わない照明や家電はこまめに切る

⑤ バッグもボトルも自分のものを



マイバッグやマイボトルを使ってレジ袋やペットボトルなどのプラスチックごみを減らしましょう。

■海洋プラスチックごみが問題になっています

ポイ捨てや不適切な処理をされたプラスチックごみが海に流れて海が汚れたり、生物が怪我をするなど問題になっています。ポイ捨てをしないことはもちろん、プラスチックごみを減らすことにも私たち一人一人の協力が必要です。

⑥ できるものはリサイクル



リサイクルして燃えるごみを減らすことでCO2削減につながります。資源(紙を作るための木など)を使う量も減らすことができます。

■多くのものがリサイクルできます

リサイクルできるものにはマークが付いています。身の回りの多くのものについているので探してみてください。町のリサイクルステーションを上手に活用しましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

最近、多くの企業に取り組んでいる「SDGs」。

皆さんは耳にしたことがあるでしょうか？

貧困・飢餓・健康と福祉・・・etc.

大きな目標が並ぶ中、何をすれば良いのか。

湯前町に住む私たちにできることは何か、一緒に考えてみましょう。

世界が団結するための目印

経済発展や技術革新で生活は豊かで便利なものとなりましたが、良いことばかりではありません。豊かになった人がいる一方で貧困や飢餓に倒れる人がいたり、生活が便利になるにつれて温暖化など地球環境が悪化したりと生活の発展とともに、さまざまな問題が発生しています。グローバル化が進んだ現代、地球規模の問題を解決するには世界の団結が必要です。SDGsは世界が団結して問題を解決していくための目印となっています。

誰一人取り残さない世界の目標

SDGsとは2015年に開かれた国連サミットで193の加盟国すべてが合意した「誰一人取り残さない持続可能でよりよい社会」の実現を目指す世界共通の目標です。持続可能な社会とは「地球・自然環境を守りながら、将来の世代が必要とするものを無くさず、現在の世代の要求に合う開発が行われている社会」のこと。SDGsには17の目標(ゴール)と目標達成に必要な169の内容(ターゲット)が定められていて2016年〜2030年の15年間で達成を目指しています。

※「Sustainable Development Goals」の略



「17番目」の必要性

SDGsの17のゴールのうち1〜16は「環境」「社会」「経済」の大きく3つに分けられます。環境が社会と経済を支える土台となり健全な社会が経済の発展を支えると考えられているため、一つ残らず達成することが重要です。目標17「パートナーシップ」で目標を達成しようは他の目標を達成するために不可欠なもの。世界中の一人一人がパートナーシップを組み、共通の目標に一体となって取り組んでいくことが持続可能な社会の実現につながります。「世界のために」あなたにできることは何ですか？



2030年に向けて——
みんなが笑って暮らせる世界を祈り
今「私」ができることを少しずつでも行動に。





1.4.7.8_真剣なまなざしで取り組む 2.6_個性的な作品たち 3_「取っ手はこう付けばいいよ」 5_先輩が一人一人に丁寧に指導

2月9日、湯前小学校記念植林が行われ、6年生と保護者の計54人が参加。元湯芽科房横の町有林に「ハウチワカエデ」「コハウチワカエデ」「ノムラモミジ」を30本植えました。親子の会話や笑い声が絶えない作業はわずか10分ほどで終了。子どもたちと木々の成長を願う親の温かいまなざしがありました。

子と木々の成長を願う

ずっと使いたい宝物
2月5日、湯前小学校で陶芸教室が開かれ、6年生27人が卒業記念のマグカップを作りました。同教室は毎年開かれていて材料費は「赤い羽根共同募金」から出されています。本町老人クラブ連合会陶芸部会から8人が講師として参加し、児童一人一人に丁寧に指導。制作中の子どもたちは職人のように真剣に作品と向き合っていました。藤本芽衣さん(上里1)は「完成したらずっと使っていきたい」とお礼のあいさつをしました。

日に日に増える思い出
湯前小6年生卒業記念行事



1_ 硬い土を掘り起こす 2_ 親が見守る中での作業 3_ 記念に1枚 4_ 親子で土を固める 5_ 湯楽里や吊り橋からよく見える場所に植林



町の鳥「メジロ」 町の花「ツツジ」 町の木「ヒノキ」 町章

Lineup
今月の記事

02 特集 SDGs

「世界のために」
できること

11 Baby/Register

出生祝い金贈呈 / 戸籍の窓

12 暮らし・健幸

管理栄養士だより / 今月のレシピ / 環境情報 / ごみの状況 / 保健師だより / 読書のススメ

09 卒業までのカウントダウン

日に日に増える思い出

14 Community

青年団だより / B&G 活動 / 子育てサークル日記 / 編集後記

10 Monthly Topics

教育委員辞令交付 / 文部科学大臣スポーツ推進委員功労者表彰 / 豪雨対応訓練

16 湯前町・長洲町災害時相互応援協定締結



Topic 03 いざというときに備えて 豪雨対応訓練に参加

2月17日、役場庁舎内で豪雨訓練が開かれ、総務課職員7人が参加。同訓練は町職員の災害対応能力向上のために県が開いたもので、内容は令和2年7月豪雨災害の教訓を踏まえたもの。消防署や警察署も参加し、役場との連携を訓練しました。

豪雨の影響で土砂災害や川の氾濫が発生したと仮定して訓練。「裏山が崩れた」「床上浸水したため屋上に避難している」など次々とする町民からの連絡に避難するよう指示を出したり、消防署・警察署に救助を要請するなど対応。システムを使っての県への報告や自衛隊への救助要請なども訓練しました。訓練後は「報告システムを使うことができる職員を増やさないといけない」「ホワイトボードの書き方の工夫が必要」など気づいた課題を話し合いました。町民役などを務めた県危機管理防災課の川本収三さんは「体制や形をつくることはいつでもできる。少しずつ、つくっていきながら災害に備えてもらえれば」と日ごろからの備えの重要性を話しました。



- 1 土砂崩れや川の氾濫が起きた場所を地図で把握
- 2 電話できた情報などをホワイトボードに記入し、それぞれ対応
- 3 限られた人数で役割を決めて訓練



Baby 出生祝い金贈呈



いちか
椎葉 一花 ちゃん
R2.12.13生(野中田1)
父：賢也さん 母：美雨さん

(ひとこと)
健康第一で、すくすくと
元気に育ってほしいです。

Register 戸籍の窓

1月1日～31日

結婚おめでとう
なおひと
高木 巨人(上里1)
川口 千絵(多良木町)

ご冥福をお祈りします
黒木 トヨ子(古城)
椎葉 庄一(馬場)
白川 オワイ(下里)
黒木 チカ子(上里2)
柿川 英一(下村)
那須 トシ子(浜川)

香典返し
黒木 美吉(古城)
椎葉 チヅル(馬場)
黒木 明美(熊本市)
白川 一雄(下里)
柿川 大和(下村)

Topic 01 教育委員に堤田秋男さん 教育委員辞令交付



←新教育委員の
堤田秋男さん(62 = 下染田)



2月2日、長谷和人町長が町長室で新教育委員の堤田さんに辞令書を手渡しました。前教育委員の橋本龍一さん(57 = 下村)の任期満了に伴い、1月15日に開いた湯前町議会臨時会で選任。任期は4年間です。辞令書を受け取った堤田さんは「町の教育行政に貢献できるように頑張りたい」と話しました。

Topic 02 地域スポーツへの貢献に表彰 文部科学大臣スポーツ推進委員功労者表彰

2月17日、町長室で文部科学大臣スポーツ推進委員功労者表彰伝達式を開き、長谷和人町長が受賞者の荒木さんに表彰状を伝達しました。

同賞はスポーツ推進委員として実技指導やイベントなどの企画に尽力し、県教育委員会の推薦を受けた人の中から選ばれるもので、今回県内の受賞者は2人のみでした。荒木利八さん(73 = 野中田3)は昭和61年に委員となり、現在34年目。平成25年から本町スポーツ推進委員会会長を、平成27年からは球磨郡町村スポーツ推進委員連絡協議会会長も務めるなど球磨地域のスポーツ活動に貢献しています。

表彰状を受け取った荒木さんは「町民の皆さんの健康や体力づくり、健康寿命の延伸のために微力だがこれからも頑張りたい」とさらなる貢献への意欲を話しました。



表彰状を受け取る荒木さん



長谷和人町長(右)、中村富人教育長(左)と記念撮影

Books
読書のススメ

中央公民館図書室
☎0966(43)2050 2週間/一人5冊まで
平日 AM8:30～PM5:00
土日・祝 AM9:30～同

外来生物の
ひみつ



今泉 忠明(監)
PHP研究所

在来種を捕食・駆逐したり、人命・健康に被害をあたえたりする外来生物の生態と危険度を写真とともに紹介。

部屋で楽しむ
きのこリウムの
世界



樋口 和智(著)
家の光協会

「きのこ」+「テラリウム」=「きのこリウム」。あなたもきのこリウムの世界に足を踏み入れ、魅力に浸ってください!

多肉植物
ずかん



TOKIIRO(監)
メイツ出版

長く一緒に暮らすコツなどのポイント、寄せ植えの組合せまで。227種ごとの特徴がわかる本。

ああ、愛しき
古生物たち



土屋 健(著)
笠倉出版社

ワクワクするような古生物だらけ! あなたの“推しメン”を探せ!

Health
保健師だより

保健師 東 和美

意外と知らない?
靴の正しい選び方

春が来て、お出かけが気持ちの良い季節になりました。皆さんの靴は足に合っていますか? 多くの人が「軽い・脱ぎ履きが楽・大きめの靴」を選ぶ傾向にありますが絶対にNGです。特に骨が未完成(軟骨)である子どもの成長には悪影響です。大人も合わない靴を履き続けると足関節から膝関節、腰から肩へと不調の原因になります。

■靴選びのポイント

- ・①～⑥をチェックして選びましょう
- ・靴のかかとと足のかかとをしっかりと合わせ、靴の中で足が動かないように、マジックテープやひもなどで調節しましょう



(参考)
「正しい靴の選び方-第4回 大人の靴の選び方-」
NPO 法人オーソティックソサエティー理事長
内田俊彦整形外科医師(監)

Dietary habits
管理栄養士だより

管理栄養士 田中 朋子

食事バランスを整えましょう
おうちごはんでも簡単に

外出自粛で、家庭での食事の機会が増えています。「体調を崩さない」「免疫力を上げる」「コロナ太りしない」ために大切なものが『栄養バランス』。食べ物を3色に分けてレシピを考え、バランスの良い食事を目指しましょう。

- 赤色の食べ物**…血や筋肉をつくるもとになる
▶魚、肉、豆類、卵、乳類、ワカメなど
- 黄色の食べ物**…エネルギーのもとになる
▶ご飯、パン、砂糖、イモ類、マヨネーズなど
- 緑色の食べ物**…体の調子を整える
▶ニンジン、トマト、キャベツ、タマネギ、果物など



Environment
環境情報

保健福祉課 環境衛生係

意外と知らない資源ごみのルール
リサイクルステーション出し方講座【最終回】

【びん】

- ① 透明・茶色・その他の3つに分ける
 - ② ふたとラベルを取り、中をすすいで出す
 - ③ ふたは燃えるごみか燃えないごみで出す
ラベルは燃えるごみで出す
- ※中身が残っている・割れている・飲食用でないものは燃えないごみで出してください。



注意するもの

- ・シーツ、敷パッド
※ひもで結んで燃えるごみで出す
- ・紙以外のもの(CDやワイヤーなど)が付いている雑誌
※取り外して紙はリサイクル
その他は燃えるごみや燃えないごみなど

3月 不燃物収集	3日 (第1水曜)
	17日 (第3水曜)

Recipe
今月のレシピ

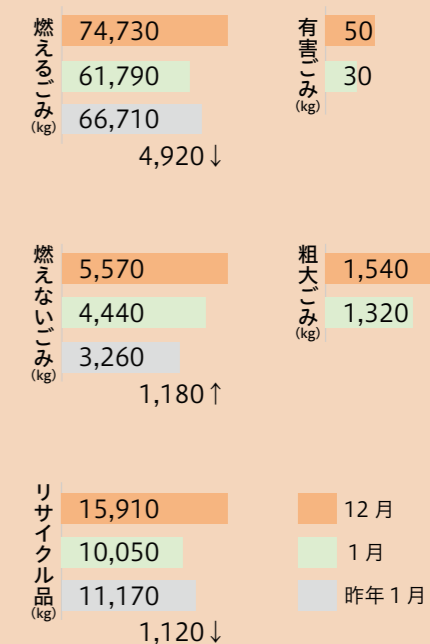
3色入った
バランスの良い朝ごはん

- 献立
- 赤色…目玉焼き(1個)
- 黄色…食パン(1枚)
- 緑色…トマトスライス(1個)、りんご(1/4個)



Amount of garbage
ごみの状況

1月の一人当たりのごみの量は…
18.03 kg(先月から3.79kg↓)
※リサイクル品を除く



出し方が分からないときは「ごみ出しルールブック」を見るか保健福祉課にお尋ねください。スマートフォン用に「人吉球磨ごみ分別アプリ」もあります。
☎0966(43)4112

子育てサークル日記

ゆのっこサークル 親子ふれあい遊び

2月12日の活動では5組の親子が赤ちゃんマッサージとふれあい遊びをしました。くすぐられたり、音楽に合わせて揺られたり、高い高いされるなどママとたくさんふれあった赤ちゃんたち。声を出して喜ぶなど、とても上機嫌でした。

他のママさんや赤ちゃんたちとふれあえる、私にとっても子どもにとっても良い機会です。

Information

- 活動 毎月1~2回(金曜日)
- 対象 未就学児の親子
- 時間 午前10時~正午
- 申し込み ※要事前連絡
湯前保育園 ☎0966(43)2420



黒木莉紅さん、静玖ちゃん
(野中田3)



1_高い高い大好き 2_いじられてもポーズは崩さない 3_これはおいしいのかな? 4_揺れがたまらない 5_高いね~ 6_コロコロ~♪ 7_カメラに突進



iPhone



android

スマートフォンアプリ「マチイロ」でも広報湯前を読むことができます。

※アプリのダウンロードや登録は無料、通信料は利用者負担
※閲覧中に広告が表示されますがその内容に本町は一切責任を負いません

▼今回、初めて6ページ(文章は2ページのみですが)の特集を組みました。さまざまな年代の方たち18人に協力してもらい、さまざまなページをつくることができました。快く協力してくださった皆さんありがとうございました。

▼だんだんと春の陽気になり、花粉が多くなる時季を迎えています。くしゃみやせきに敏感になっている世の中で花粉症の人たちにはとてもつらい時季。本人たちの花粉症対策はもちろん必要ですが、くしゃみをしただけで疑いの目を向けることがないよう周りの人の思いやりも必要ですね。みんなで協力してコロナと花粉に打ち勝ちましょう。(岩)

編集後記

青年団だより Youth 新入団員お待ちしております

少しずつ暖かくなり、春を感じる日も増えてきました。私たち青年団は新入団員を募集しています。若者たちの力で人吉球磨を盛り上げませんか? もっとくわしく知りたいという人は知り合いの団員や青年団のInstagramなどで連絡してください。

■対象者 35歳以下の人
※町外在住者も対象です。



月	活動	月	活動
4月	おっぱい祭りバザー 里宮奉納お神輿担ぎ	10月	町民文化祭 大交流会
5月	新入団員歓迎会 球青協体育祭 資金づくり	11月	漫画フェスタバザー
8月	ぶどう祭りバザー	1月	球青協駅伝大会
9月	球青協文化祭	2月	里宮奉納サッカー大会 清掃ボランティア

たくさんのお入団をお待ちしています!



Instagramで読み込んで青年団の活動をチェック

広報部長
山崎 莉奈



B&G 活動 Sports 「だんだん」でリフレッシュしませんか

湯前さわやかクラブ「だんだん」は主に趣味や健康づくりを目的に活動しています。健康に良いだけでなく気分転換になりストレス解消にも効果的。初心者・経験者問わず誰でも参加できます。4月から令和3年度の団員を募集します。「だんだん」で新たな趣味探しやリフレッシュしませんか?

※申込用紙はB&G 海洋センターと中央公民館にあります。

■会費

高校生以上：年会員 6000円 月会員 600円/月
中学生以下： // 3000円 // 300円/月
※家族で会員になるときは2人目から半額です。

【問い合わせ】

だんだん事務局(B&G 海洋センター内)
☎0966(43)4555

教室	曜日	時間帯
総合運動クラブ ※小学4~6年生のみ	火・金	日 中
トランポリン	土	
歌声ひろば	水	夜 間
ソフトテニス	水・木	
バドミントン	第1,3火・木	夜 間
ボウリング	日	
卓 球	火・木	夜 間
バレー	火	
フットサル	金	



左から倉本豊会議長、長谷和人町長、
中逸博光長洲町長、徳永範昭長洲町議会議長

助け合いのつながり増える 湯前町・長洲町災害時相互応援協定締結

県内初の絆の証

2月17日、湯前町保健センターで本町と長洲町の災害時相互応援協定締結式を開き、両町長ら関係者13人が出席しました。

同協定は、災害が発生したときに両町村で連携し速やかな復旧と住民生活の早期回復や安定を図るためのもの。普段から情報を交換し、災害に備える体制をつくることも目的の1つです。

本町が市町村と個別に同協定を結んだのは昨年の西米良村に続き2カ所目。今回はB&G財団施設がある町同士の協定で県内では初めて。中逸博光長洲町長は「両町の防災力のさらなる強化や充実だけでなく、産業や観光、教育など幅広い分野での交流を期待している」、長谷和人町長は「両町の絆をさらに深め、災害発生時のノウハウ共有などいろいろな分野で交流することで町民の安心安全・防災教育につながる」と確信している」とあいさつしました。「ゆのまえ漫画フェスタ」や「火の国ながす金魚まつり」など互いのイベントに参加し交流を深めてきた両町。これからはB&G財団も含めてさらに両町の絆を深め、さまざまな場面で助け合える強い関係を築いていきます。

3月の表紙

これなあ～に？

ゆのっこサークル中、どうしてもおもちゃが気になったようでママたちの輪の中を抜け出し、ハイハイで遠出した赤ちゃん。たくさんのおもちゃに興味津々。うっすら笑みがこぼれた瞬間を撮影しました。後ろではママが優しく見守っていました。



■撮影日時 2月12日
■撮影場所 湯前保育園

町民憲章

Town's People Charter

- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。